

第19回自治会館建設委員会議事録

日時 2019年8月9日(金)19時30分～21時30分

場所 つくし野コミュニティーセンター第1会議室

出席者 1・2丁目 倉光、橋本 2丁目 鶴養、加山、木村、友井

3丁目 鈴木、中村、代谷 4丁目 南村 ふれあい基金 西野

1 第18回委員会以降の経過について

7/23.26 町田市教育委員会施設課電話連絡

つくし野小学校プールについて(廃止の計画があれば会館用地候補になる)

一部の自治体で民間プールで授業を実施しているのは承知しているが町田市では具体的な計画はない。授業は教員が担当すべきとの回答。

7/29 市民協働推進課訪問

- ・農事センター跡地に防災倉庫を設置して市と使用貸借契約を結ぶことについて、倉庫代を出すことなどに一部自治会の了解が得られなかったため、2丁目自治会の倉庫を移転することでそれに代えたい。市は了解した。契約は2丁目自治会と市が行う。2丁目で協議してもらう。つくし野連合にも委員会から話をする。
- ・市としては、4月に4自治会の承認がなくても跡地をすぐに他に転用することはない。
- ・9月頃に各自治会定例会、ふれあい基金に事業計画案概要を説明することなど、現状を市に報告した。

2 事業計画(案)作成について(鶴養委員長が資料に基づき説明)-自治会定例会に提出する資料

(1)自治会等集会施設整備事業計画(案)の概要について

- ・建物構造規模・設置する部屋は、木造平屋建て延べ床面積 178.89㎡(54坪)程度、設置する部屋は、会議室ABCの3部屋とし、その間は間仕切りで仕切り開放できるようにする。その他、オープンスペース、台所、玄関、事務室、倉庫、トイレ、みんなのトイレ。
- ・自治会館建設事業費(概算)について
建築工事費 3,780万円、外構工事費 200万円、家具備品費 250万円、設計監理費 380万円、その他 150万円、消費税 476万円、合計 5,236万円
- ・自治会館建設資金について
町田市集会施設整備補助金 1,500万円、つくし野ふれあい基金特別事業 3,736万円、合計 5,236万円

(2) 会議室使用料収入試算

会議室使用料収入試算				
利用率 (%)	モデル①		モデル②	
	金額	回数	金額	回数
10	219,000	329	321,200	438
15	328,500	493	481,800	657
20	438,000	657	642,400	876
30	657,000	986	963,600	1,314
40	876,000	1,314	1,284,800	1,752
50	1,095,000	1,643	1,606,000	2,190

会館維持費の試算

会館運営費	100,000
水道光熱費	200,000
修繕積立金	250,000
減価償却費	500,000
合計	1,050,000

※モデル①と②はいずれも部屋を25㎡×2と50㎡の3部屋とした設定。

モデル①は利用区分を午前、午後、夜間の3区分とし、モデル②は利用区分を午前、午後前半、午後後半、夜間の4区分とし、利用料金はいずれも600円から1000円と設定した場合。

・説明

建設当初に必要な経費は、会館運営費 100,000円、光熱水費 200,000円の300,000円である。上の表で利用率10%でモデル①の219,000円の収入しかない場合は赤字になる。モデル②であれば当初からまかなえる。

しかし、新しい利用者を開発していけば利用率は上がっていき、モデル②で40%の利用率まで行けば、利用回数が1752回、収入が1,284,800円になるので修繕積立金や減価償却費もまかなうことができる。